

中学校教育 70 年記念第 68 回全日本中学校長会東京大会研究大会あいさつ

日時 平成 29 年 10 月 19 日(木) 午後 1 時 30 分

開会式

場所 東京国際フォーラム

あらためまして、皆様こんにちは。まずもって、本日の午前中、皇太子・同妃両殿下のご台臨を賜り、中学校教育 70 年記念式典を成功裏に終えることができました。ご協力いただきましたことに心よりお礼を申し上げます。また、式典にご臨席いただきました参議員議長、伊達忠一(だて ちゅういち)様、文部科学大臣 林 芳正(はやし よしまさ)様、全国都道府県教育委員会連合会会長 中井敬三(なかい けいぞう)様をはじめ、多くのご来賓の皆様、そして式典の準備運営に携わっていただいた関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。そして、午前中の式典に続くこの第 68 回全日本中学校長会東京大会にも、ご多用の中、文部科学省初等中等教育局長 高橋道和(たかはし みちやす)様、東京都教育委員会教育長 中井敬三(なかい けいぞう)様をはじめ多数のご来賓の皆様のご臨席をいただいておりますことに、会を代表いたしまして、深く感謝申し上げます。

また、本大会の開催に当たり、準備を進めてこられました、大会実行委員長であり、東京都中学校長会の岩永 章(いわなが あきら)会長をはじめ、東京都中学校長会の皆様や、関係の皆様にご心から敬意を表する次第です。そして、これまでご指導・ご支援を賜りました文部科学省、東京都並びに東京都教育委員会をはじめ、多くの関係の皆様にご深く感謝申し上げます。

さて、午前中の式典でも申し上げましたが、現在、我が国の社会は大きく変化しております。教育界においても、今年 3 月には文部科学省から新学習指導要領が告示され、6 月には教育再生実行会議から第 10 次提言が示されました。新学習指導要領につきましては、中学校では平成 33 年度から全面実施の予定となっております。今後は、新学習指導要領の理念の実現に向け、今まで以上に様々な工夫が必要となってまいります。一方で、複雑かつ多様な課題に対応することも求められております。こうした状況において、私ども全日中としましても、中学校教育の現状を踏まえた意見をしっかりと述べていくことが肝要であると考えております。これまでも中学校教育の充実に向けて、全日中は大きな役割を果たしてまいりましたが、新学習指導要領の全面実施に向けても、これまで全日中が果たしてきた役割を継承し、学校からの教育改革を推進していくべきものと考えております。

本研究大会は、その主題が「社会を生き抜く力を身に付け、未来を切り拓く日本人を育てる中学校教育」となっております。日本の未来を託すことのできる生徒を育てるといふ、私たちの強い意志が主題に反映されております。主題に基づいた有意義な発表が数多く寄せられておりますが、記念大会ということもあり、全体協議会で北海道地区および四国地区から発表していただき、他は紙上発表とさせていただきます。全体協議会での発表はもとより、紙上発表も含め、その内容や成果がご参会の皆様の中で共有され、全国の中学校に広く波及させることができるような有意義な大会となりますことと、そして会員の皆様の益々のご発展・ご活躍を祈念いたしまして、あいさつとさせていただきます。

2 日間、どうぞよろしくお願い申し上げます。